

1

January
2014年1月

Vol.47



坂井市社協だより



12/27(金)町内の一人暮らし高齢者へ、手作りのしめ飾りを
配布する地元の小学生と民生委員さん(坂井町)
※7pに関連記事掲載

Topics

- ・ 新年のごあいさつ (2p)
- ・ 第8回坂井市社会福祉大会報告 (3p)
- ・ 市内の社会福祉関係者が多数表彰されました (4p)
- ・ 賛助会員にご加入いただきありがとうございました (6p)

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。

表紙大募集!(カメラマンが撮影に伺います)

次回第48号(3/27発行予定)では、『ふれあい』を
テーマに表紙(被写体)を大募集します!
ご希望の方はホームページもしくは下記までご連絡く
ださい。

※採用の方には粗品を進呈します。
※募集締切は2/20(木)です。

問合せ 市社協本部/総務課 TEL 68-5070

新年のごあいさつ

謹んで新春のお慶びを申し上げます



社会福祉法人坂井市社会福祉協議会
会長 青木 南

坂井市民の皆様におかれましては、心新たに健やかに初春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
平素は、坂井市社会福祉協議会に對しまして、多大なるご協力ご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の七月に社協本部が行政のご厚意や多くの市民の皆様のご協力のもと、行政機関も近い旧坂井図書館を一部改修し移転いたしました。館内に「総務課」「地域福祉課」「在宅福祉課」「さかい支部」などが入り、市民の皆様「悩み相談」など対応が迅速に的確にできるよう期待されております。
また、「社協」にとりまして本年は、第一次坂井市地域福祉活動計画「かたいけのプラン」の三年目となり、社協も「地域づくり」に取り組んでまいります。
どうぞ皆様方のご参加ご協力をお願いいたします。

一方で、皆様もご存じのとおり、坂井市も「少子化・超高齢社会」が進んでおります。「一人ひとりの幸せづくり」を目指しております社協は、特に「認知症」「知的障がい・精神障がい」のある方に対しまして、しあわせねっと（日常生活自立支援事業）を行っていらっしゃる方です。福祉サービスを利用したいけれど、どこに相談してどうしたらよいか分からない。お金をおろしに行くのが一人では大変になってきた。など、お悩みのときには、ぜひ社協の職員にご相談ください。関係機関と連絡を取りながら速やかに対応いたします。

最後になりましたが、今年「午年」です。数多くの「夢や希望」をのせた駿馬が皆様方の許に訪れ素晴らしい一年になりますよう念じまして、新年のごあいさつにさせていただきます。

平成二十六年元旦

しあわせねっと(日常生活自立支援事業)を御存じですか？

～利用者の暮らしの安心をお手伝いする事業です～

利用できる方は？

認知症のある方、知的障がいのある方、精神障がいのある方などが対象になりますが、事業の契約内容を理解できる程度の判断能力が必要です。施設や病院に入所・入院している方も利用できます。

支援できる内容は？

「ヘルパーさんの利用料金の支払い方がわからない」「携帯電話の契約手続きがむずかしい」など、普段の暮らしのなかで不安や疑問、判断に迷うことがたくさんあります。このような場合に利用手続きや金銭管理のお手伝いを行い利用者が安心して暮らせるようにサポートします。

誰が手伝ってくれるの？

相談からサービス提供に至るまで社会福祉協議会で働く「専門員」「生活支援員」が利用者宅に訪問してお手伝いします。

生活支援員

養成講座

があります！

(詳しくは6P)



【問合せ】市社協本部／地域福祉課 蓼野 鈴木 (68-5070)

◆記念講演◆

『地域で老いを支え、共に生きる』 ”自助“、”共助“という日本人の底力

春江町出身の上野先生の記念講演では、もともと昔からの日本文化であった助け合いや支え合いの歴史を紐解きながら、これからの超高齢社会で地域の高齢者や近隣住民にできることへのヒントをたくさんお話しいただきました。

『福井県は、日本が失おうとしている地域の組織力や家族力がまだ残っているなかで、住民一人ひとりが地域の財産となるような力を必ず持っているはず。市民の皆さん自身が持っている力を、ぜひ、人のために活かしていただき、この坂井市をもっと誇れるまちにしたい』と先生から地元へ心強いエールを送っていただきました。



介護総合研究所 元気の素
うえのふみのり
代表 上野文規氏(春江町出身)

第8回 坂井市社会福祉大会

大会報告



多数のご来場をいただき ありがとうございました。

11/10(日) ハートピア春江にて、第8回坂井市社会福祉大会を開催しました。

当日は、社会福祉関係者をはじめ老人クラブ会員、一般市民など570名が一堂に集うなか、社会福祉分野で功績のあった方々への表彰・感謝状の贈呈がありました。

(市社協会長表彰および感謝状は4pに掲載)



来場者アンケート結果

中高年者や若年者の来場が増加

これまでの来場者は、高齢者中心でしたが、近年では59歳未満の中高年者や若年者も増えてきています。

少子高齢社会の進行やご近所のつながりが薄れていくなかで、社会福祉大会は、誰にでも起こりうる生活問題や自然災害など『住民の最大の関心事』について、年齢を問わずみんなで考える契機となっています。

■ご来場者の声■

- ・時代や制度は変わるが、その時の社会福祉の実情にあった相談にのってもらえる社協であってほしい。(50代女性)
- ・福祉の担い手を育てていく事業に取り組んでほしい。魅力ある社協に！ボランティアがなくなる社協に！(60代女性)
- ・高齢社会での自助共助は日本人の特技なのだから、お互いが助けあい励ましあうことが大切。(80代男性)

あなたの年齢は？

来場者の約2割が59歳未満の方

無回答
0.7%

25年度
第8回
(570人)

59歳未満
18.5%

60歳代
30.2%

70歳代
34.2%

80歳以上
16.4%

24年度
第7回
(591人)

14.2%

29.0%

39.3%

15.8%

1.6%

**市社会福祉協議会
会長表彰**

功労表彰

民生委員児童委員

- 黒田 美智子 (二国町)
- 山本 幸夫 (二国町)
- 池谷 継子 (二国町)
- 南口 紀美子 (二国町)
- 平野 英治 (二国町)
- 木内 敏男 (二国町)
- 朝倉 保雄 (二国町)
- 山崎 五十二 (二国町)
- 中川 まさ江 (二国町)
- 倉田 教信 (丸岡町)
- 萩原 一 (丸岡町)
- 山岸 奈美子 (丸岡町)
- 清水 秀治 (丸岡町)
- 若月 正憲 (丸岡町)
- 伊東 ふし子 (丸岡町)
- 前田 健治 (丸岡町)
- 笹野 とし子 (丸岡町)
- 坂田 展弘 (丸岡町)
- 竹内 琴美 (丸岡町)
- 山本 榮 (丸岡町)
- 北 すみ子 (丸岡町)
- 澤邊 まゆみ (丸岡町)
- 坪田 鈴子 (丸岡町)
- 内田 利勝 (丸岡町)
- 大久保 昭恵 (丸岡町)
- 近岡 重昭 (丸岡町)
- 佐野 啓子 (丸岡町)
- 福祉委員**
- 高市 菊江 (二国町)
- 今村 奈理恵 (二国町)
- 新見 圭子 (二国町)
- 倉田 教信 (丸岡町)
- 伊藤 浩 (坂井町)

市内の社会福祉関係者が多数表彰されました。
受賞おめでとうございます。(敬称略・順不同)

永年にわたり、社会福祉事業に協力援助された方、福祉施設に従事された方、障がい克服し更生された方がそれぞれ受賞されました。また、社会福祉事業に対して貴重な浄財をご寄付された方や尽力された方へ感謝状が贈呈されました。

民間社会福祉団体等

- 太田 好城 (かすみが丘学園)
- 吉野 直子 (かすみが丘学園)
- ボランティア
- 田端 八重子 (三国町)
- 杉原 洋子 (三国町)
- 南 鶴子 (三国町)
- 高橋 清子 (三国町)
- 田嶋 秀子 (三国町)
- 山本 隆子 (丸岡町)
- 亀原 由貴子 (丸岡町)
- 東 真知子 (丸岡町)
- 高嶋 喜代子 (丸岡町)
- 古屋 美紀子 (丸岡町)
- 川上 嘉代子 (丸岡町)
- 山田 みどり (丸岡町)
- 山田 千絵 (丸岡町)
- 山口 弘子 (丸岡町)
- 小宮谷 保子 (丸岡町)
- 黒川 ふさ子 (丸岡町)
- 平井 カラル (丸岡町)
- 西嶋 英治 (丸岡町)
- 本谷 成美 (丸岡町)
- 岩田 ちさ子 (丸岡町)
- 今城 本由 (丸岡町)
- 石森 武 (丸岡町)
- 小林 須乃子 (丸岡町)
- 自立更生**
- 山本 益子 (丸岡町)

感謝

- 【個人の部】
- 中川 誠一 (丸岡町)
- 【団体の部】
- みくにシヨッピング
- ワールド・イーザ (三国町)

特別感謝

- 故 半田とみ子 (坂井町)

**県社会福祉協議会
会長表彰**

功労表彰

民生委員児童委員

- 月僧 通陽子 (丸岡町)
- 小林 孝子 (丸岡町)
- 堀田 美代子 (丸岡町)
- 森 康治郎 (丸岡町)
- 廣部 政見 (丸岡町)
- 社会福祉施設**
- 番場 知明 (コミュニティかすみ)
- 山田 留美子 (白染荘)
- 横田 典子 (白染荘)
- 社会福祉施設(保育施設)**
- 市川 美穂 (つばみ保育園)
- 国京 則子 (つばみ保育園)
- 永年勤続**
- 高尾 美千代 (まごころ保育園)
- 上田 多美子 (坂井市社協)
- 優良ボランティア**
- 【個人の部】
- 佐々木 ヒフミ (三国町)
- 難波 節子 (三国町)
- 高桑 久尾 (丸岡町)
- 徳増 千恵子 (丸岡町)
- 小倉 洋子 (丸岡町)
- 【団体の部】
- 琴 翔会 (三国町)
- 三 弦 会 (三国町)
- 助 人 (三国町)
- さかい手話達 (坂井町)
- 福井県建築組合連合会
- 坂井組合 (坂井町)

県	ボランティア
作文	コンクール

- 最優秀賞(一般の部)**
- 辻川 定男 (丸岡町)
- 学校賞**
- 坂井市立大石小学校

**社会福祉・社会貢献
活動等知事表彰**

- 社会福祉ボランティア**
- 【個人の部】
- 荒木 慶子 (丸岡町)
- 横井 澄子 (丸岡町)
- 【団体の部】
- 新保福祉の会 (三国町)



新保福祉の会のみなさん

**坂井市共同募金
委員会だより**

受賞おめでとうございます

共同募金運動において永年にわたり功労のあった個人・団体の方々が表彰されました。(敬称略・順不同)



丸岡町民生児童委員協議会のみなさん

中央共同募金会会長表彰

- 共同募金運動奉仕功労者表彰
- 【団体の部】
- 丸岡町民生児童委員協議会
- 福井県共同募金会会長表彰**
- 共同募金運動奉仕功労者表彰
- 【個人の部】
- 伊藤 幸子 (丸岡町民生児童委員協議会)
- 小林ムツミ (丸岡町民生児童委員協議会)
- 高山登代子 (丸岡町民生児童委員協議会)
- 吉田 由美 (丸岡町民生児童委員協議会)

また受付できます。東日本大震災義援金

東日本大震災義援金は、平成26年3月31日まで受け付けています。あたたかいご支援ご協力をよろしくお願ひします。

【受付窓口】 市社協本部・各支部
【お問合せ】 坂井市共同募金委員会
(6815070)

みんなが主役！ ふだんのくらしのしあわせづくり

今回の主役 『地区サロンで顔の見える関係づくり』
丸岡町高橋中部地区福祉委員会のみなさん



11/16(土)の高橋中部地区ふれあいサロン(以下、地区サロン)では160名を超える地域の高齢者で大盛況だったそうです。
Q地区サロンのきっかけは？



浦利勝 委員長

▼今から4年前、私たち「高橋中部地区福祉委員会」は、会議を開いても全35名のうち出席者が10名以下という状況でした。「これではいけない！みんなの力を合わせて何か出来ることを!!」と当時の委員長と一握りの福祉委員の強い思いが地区サロンを誕生させたんです。以降、参加者も増え続け、今年で4回目を迎えることが出来ました。(浦)



吉田幸恵 副委員長

▼運営の資金確保と福祉委員PRのために、毎年9月の高橋公民館まつりで、福祉委員会がやきそばを販売してらんです。(吉田)
Q福祉委員として大切にしていることは？

▼福祉委員同士がひとつの活動に取り組むことで広がった仲間意識です。(浦)



小角みやえ 委員

▼地域を歩くこと、顔をあわせることです。最近では、何も言わなくても相手から声をかけてもらえるようになりました。(吉田)
▼以前、近所のおばあちゃんのお宅が2日間真っ暗で連絡がつかないときがあったんです。どうすることも出来ない私は、真っ先に民生委員さんへ相談。いろいろと確認

Q今後の活動PRをお願いします。
▼やはり、地区サロンや公民館まつりへの参加は続けていきたいですね。でも、これらはそれ自体が目的ではなく、あくまで手段なんです。こういう顔の見える関係のなかで、今後は、自治会へらの身近な単位での場づくりについても、同じように委員みんなで行っていききたいです。(浦)

しあわせキーワード

『絆づくり』

Q工夫していることは？
▼高齢者宅に各福祉委員が訪問し開催チラシを配っています。実は、顔を合わせることで、その人の体調や近況等を直接うかがえるチャンスなんです。それと、地区サ



中野幸代 委員

とも出来ない私は、真っ先に民生委員さんへ相談。いろいろと確認

高橋中部地区ふれあいサロンの様子は市社協ホームページでもご覧いただけます。

今日はサロンの日

身近な場所で趣味活動やレクリエーションを通して高齢者の交流を深める『生きがいサロン』は、体力維持や脳の活性化などの介護予防のほか、ご近所同士がふれあえる地域コミュニティの形成などさまざまな効果をもたらします。今回は、三国町内のとてもあったか〜いサロンのご紹介です。

サロン名 **いきいきサロン**

開催数 **年1回** (三国町^{うげち}地区)

参加者数 **約10名**

スタッフ数 **1名** (福祉委員)

主な取り組み **レクリエーション、ビデオ鑑賞、昼食、おしゃべり**

コメント 請地区は、お年寄りが閉じこもりがちな冬にサロンを行っています。みなさんの一番の楽しみは、区民館のコタツに入ってお話をすること。サロンが終わると「自分たちで片づけて帰るから、家に帰って自分の用事をしておいで」と言って、自分たちで次の計画を立てています。みなさんの気づかずに、私も地域で助けられているんだなあとあらためて感じています。(福祉委員 北 一栄)



つながる伝言板

地域に伝わる広報誌を

11/30(土)県立大学にて、県内の社会福祉法人やNPO法人を対象にした「ふくし広報コンテスト(県社協主催)」の表彰式があり、審査員特別賞にNPO法人スマイルネットワークさかい(坂井町)が選ばれました。



表彰されるスマイルネットワークさかいの黒坂理事
入賞おめでとうございます。

よいお年を。子どもたちがしめ飾りを配布

12/27(金)さかい支部社協と坂井町民生委員児童委員協議会が地元の小学生といっしょに手作りのしめ飾りを町内の一人暮らし高齢者へ配布しました。坂井地区老人クラブ連合会(会長 小林 良雄)の指導・協力のもとに作られた立派なしめ飾りは、多くの方に喜ばれていました。



町内の高齢者や障がい者約134人の方々に配布しました。



しめ飾りは坂井町内の方や地元中学生の手作り。

ふくしの仕事っておもしろい!

職場説明・面談会「ふくい福祉就職フェア」が開催されます。福祉の仕事に就きたい方、関心のある方、ぜひご参加ください。

とき 2月11日(祝) 13:00~16:00

ところ ユー・アイふくい 多目的ホール

内容 個別面談 採用予定事業所の人事担当者と直接面談
面接対策講座 面接についての講義や模擬体験
資格相談(福祉の資格についての相談)

その他 入場無料、入退場自由、
申込み・履歴書不要

問合せ 県社会福祉協議会(21-2294)

あなたも障スポの指導員にチャレンジ!

障害者スポーツ指導員(初級)の養成講習会を開催します。障がいスポーツに関する知識や技術を身につけ、私たちと一緒に障スポを普及啓発しませんか?

とき ①2月22日(土)

②2月23日(日)

③3月1日(土)

ところ 県社会福祉センター

申込締切 2月7日(金)

※修了証を授与します。

※テキスト代3,750円に

別途登録料と年会費が必要です。

※詳しくは市社協ホームページもしくは下記まで。

申込み・問合せ

県障害者スポーツ指導者協議会(29-7920)

開催時間

9:00~17:00

(すべての受講が
必要です)

おじいちゃん おばあちゃんも食べてニッコリ 霞の郷サービスセンターの 〜超簡単! レシピ〜

料理名	切干大根と桜えびのお浸し			
エネルギー	14Kcal			
調理時間	約15分			
材料	ほうれん草 25g	切干大根 1.6g		
(1人分)	干し桜えび 1g	しょうゆ 2g	だし汁 2g	

【作り方】

- ①ほうれん草は、沸騰したお湯で茹で冷水にとり、水気を絞って食べやすい長さに切ります。
- ②切干大根は、軽くもみ洗いし10分程水につけて戻し、水気を絞って食べやすい大きさに切ります。
※約4倍になります。
- ③ボウルに、しょうゆとだし汁を混ぜ、ほうれん草、切干大根、干し桜えびを加えて和えます。

★秋に収穫された大根を天日干しした切干大根は、食物繊維が豊富な健康食品です。日光を浴びることでカルシウムや鉄分などの含有量が数倍も増し、「畑のいりこ」と呼ばれるほどです。身近な食材で簡単にできる彩り鮮やかな和えものです。



ありがとうございました。

寄付 (11月1日～12月27日受付分) 敬称略・順不同
皆さまからのご寄付は、ご意向に基づきボランティア活動
や各種福祉事業の振興に活用させていただきます。

氏名	住所	金額
三国図書館	古本市 三国町	54,600円
みくにショッピングワールド・イーザ	三国町	100,000円
ポースカウト第20団	春江町	5,000円
中嶋圭子	春江町	50,000円
匿名		121,580円

ご寄付について、税法上の優遇措置があります。お問合せは市社協本部／総務課 (68-5070) までご連絡ください。

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会 理事・評議員交代のお知らせ (敬称略)

就任	退任
【理事】 小林美宏 (民生委員児童委員) 田崎治憲 (民生委員児童委員) 金谷知美 (民生委員児童委員) 廣部政見 (民生委員児童委員) 関 輝勝 (支部社会福祉協議会) 故 半田とみ子 (支部社会福祉協議会) 任期平成25年12月12日～平成26年5月31日	【評議員】 朝倉保雄 (民生委員児童委員) 近藤昌俊 (民生委員児童委員) 内田利勝 (民生委員児童委員) 近間重昭 (民生委員児童委員) 本田幸一郎 (民生委員児童委員) 小倉洋子 (民生委員児童委員) 任期平成25年12月9日～平成26年3月31日

坂井市社協だより 第47号 平成26年1月16日

[編集・発行] 社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会 E-mail: sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp

〒919-0521 福井県坂井市坂井町下新庄18-3-1 TEL 0776-68-5070 FAX 0776-67-2807

相談のご案内

	三国社会福祉センター 82-1170	丸岡総合福祉保健センター (いきいきプラザ霞の郷) 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) 51-4545	坂井市社協本部 68-5070
2月	無料法律相談 3日(月) 玄津辰弥 弁護士	無料法律相談 18日(火) 佐藤辰弥 弁護士	無料法律相談 19日(水) 北川 稔 弁護士	無料法律相談 27日(木) 坪田康男 弁護士
	心配ごと相談 17日(月)	心配ごと相談 25日(火)	心配ごと相談 5日(水)	心配ごと相談 13日(木)
	結婚相談 10日(月)・24日(月)	結婚相談 3日(月)・17日(月)	結婚相談 6日(木)・20日(木)	結婚相談 6日(木)・20日(木) <small>[会場] 坂井老人福祉センター</small>

※2月の結婚相談は上記の他、1日(土)・15日(土)も春江中公民館で実施されます。

	三国社会福祉センター 82-1170	丸岡総合福祉保健センター (いきいきプラザ霞の郷) 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) 51-4545	坂井市社協本部 68-5070
3月	無料法律相談 3日(月) 諸隈由佳子 弁護士	無料法律相談 11日(火) 岩佐裕美 弁護士	無料法律相談 19日(水) 野坂佳生 弁護士	無料法律相談 27日(木) 清水孝行 弁護士
	心配ごと相談 17日(月)	心配ごと相談 25日(火)	心配ごと相談 5日(水)	心配ごと相談 13日(木)
	結婚相談 10日(月)・24日(月)	結婚相談 3日(月)・17日(月)	結婚相談 6日(木)・20日(木)	結婚相談 6日(木)・20日(木) <small>[会場] 坂井老人福祉センター</small>

※3月の結婚相談は上記の他、1日(土)・15日(土)も春江中公民館で実施されます。

無料法律相談	心配ごと相談	結婚相談
各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名まで	相談員は、民生委員・児童委員の方です。	相談員は、婦人福祉協議会の方です。

各相談は、開催日の13:00～16:00です。無料法律相談は混雑が予想されますので、お一人様20分の相談時間とさせていただきます。相談予約、お問い合わせは、市社協/各支部(下記)まで。

[会場のお知らせ] 坂井町での無料法律相談・心配ごと相談は市社協本部、結婚相談は坂井老人福祉センターです。

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

- 本部
〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1
TEL 0776-68-5070 FAX 0776-67-2807
E-mail: sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp
- ケアプランセンター TEL 67-5180 FAX 67-2807
- ホームヘルプステーション TEL 67-5152 FAX 67-2807
- 訪問入浴ステーション TEL 67-5181 FAX 67-2807
- みくに支部
〒913-0042 坂井市三国町中央1-6-3 (三国社会福祉センター内)
TEL 82-1170 FAX 82-1593
- れんげキッズ TEL 81-2305
- まるおか支部
〒910-0224 坂井市丸岡町八ヶ郷21-7-1 (いきいきプラザ霞の郷内)
TEL 68-5060 FAX 67-2950
- 霞の郷デイサービスセンター TEL 68-5065 FAX 67-2950

- はるえ支部
〒919-0412 坂井市春江町江留中10-15-1 (春江総合福祉センター内)
TEL 51-4545 FAX 51-6269
- さかい支部
〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1 (本部内)
TEL 67-0699 FAX 67-2807
- 三国希望園
〒913-0045 坂井市三国町南本町1-2-52
TEL 82-2365 FAX 82-2365
- いきいきサロンセンターあい愛
〒913-0021 坂井市三国町楽円53-16-1
TEL 82-2020 FAX 82-2024
- 坂井老人福祉センター
〒919-0521 坂井市坂井町下新庄19-1
TEL 67-0640

